

サロベツ湿原（ユニコードテキスト）

サロベツ湿原は国内最大の湿地帯の 1 つであり、多種多様な動物、鳥類、および植物の貴重な生息地です。

サロベツ湿原は数千年をかけて形成され、約 6,000 年前に大きな沿岸のラグーンとして始まりました。ラグーンとは、潮の動きによって形成された砂の堆積により、ゆっくりと海から分離された浅い水域です。その後千年にわたって、水生植物と草木がラグーンと周辺で成長しました。枯れた植物はしおれて腐敗しましたが、ラグーンの汽水のために完全に分解することはありませんでした。その後ラグーンに植物の一部が徐々に蓄積し、広大な泥炭地ができたのです。

現在サロベツ湿原は、砂丘の森林、湖、泥炭湿原、低地の湿原、そして様々な植物や動物を特徴とする豊かな生態系を持つ、多様な沿岸湿地です。

近くのサロベツ湿原センター（道道 444 号線で 7km）に足を運び、この湿原の歴史と自然について詳しく知ってみましょう。